



Grass Valley
WE LOVE LIVE

EDIUS® 11

EDIT ANYTHING. FAST

重要なお知らせ

2023年10月

www.grassvalley.com

Copy and Trademark Notice

Grass Valley®, GV® and the Grass Valley logo and / or any of the Grass Valley products listed in this document are trademarks or registered trademarks of GVBB Holdings SARL, Grass Valley USA, LLC, or one of its affiliates or subsidiaries. All third party intellectual property rights (including logos or icons) remain the property of their respective owners

Copyright ©2023 GVBB Holdings SARL and Grass Valley USA, LLC. All rights reserved.

Specifications are subject to change without notice.

Other product names or related brand names are trademarks or registered trademarks of their respective companies.

Terms and Conditions

Please read the following terms and conditions carefully. By using EDIUS documentation, you agree to the following terms and conditions.

Grass Valley hereby grants permission and license to owners of to use their product manuals for their own internal business use. Manuals for Grass Valley products may not be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose unless specifically authorized in writing by Grass Valley.

A Grass Valley manual may have been revised to reflect changes made to the product during its manufacturing life. Thus, different versions of a manual may exist for any given product. Care should be taken to ensure that one obtains the proper manual version for a specific product serial number.

Information in this document is subject to change without notice and does not represent a commitment on the part of Grass Valley.

Warranty information is available from the Legal Terms and Conditions section of Grass Valley's website (www.grassvalley.com).

文中のタグの見方

文書内の項目タイトルにタグがついている場合があります。これはその項目の対象を示します。

EDIUS 11 Client	EDIUS 編集端末
EDIUS All Installers	EDIUS 関連のインストーラーファイル
EDIUS Floating License	EDIUS フローティングライセンスシステム
Chorus Hub eco system	EDIUS 11 Chorus Hub システム
EDIUS 11 Cloud	EDIUS 11 Cloud 編集システム
Chorus Hub Ext. Render	EDIUS 11 Chorus Hub システム上で動作する外部レンダリング端末

重要なお知らせ

インストーラーの選択

EDIUS 11 Client

Chorus Hub eco system

EDIUS 11 インストーラーの最新ビルドを入手するには、EDIUS のエディションとライセンスの種類によって、使用可能なインストーラーが異なります。EDIUS 11, Chorus Hub server ダウンロードページで正しいダウンロードリンクを使用してください。

NOTE: 適切でないインストーラーを使用してインストール・アップデートした場合、EDIUS は起動しません。

エディション・ライセンスタイプ		ダウンロードリンク
Pro	<ul style="list-style-type: none"> • 通常版 • アカデミック版 	- EDIUS 11 Pro / Workgroup フルインストーラー
Workgroup	<ul style="list-style-type: none"> • アップグレード版・ジャンプアップグレード版 • OEM 版 • 体験版 (試用期間中) 	- Chorus Hub フルインストーラー EDIUS 11 Pro / Workgroup 用
Broadcast	<ul style="list-style-type: none"> • ターンキー用 	- EDIUS 11 Broadcast フルインストーラー - Chorus Hub フルインストーラー EDIUS 11 Broadcast 用

Windows Defender SmartScreen がインストールをブロックする

EDIUS All Installers

Windows Defender SmartScreen がインストーラーの起動を停止する場合は下記の手順を実行してください。

- 1) インストーラーを右クリックし [プロパティ] を選択します。
- 2) [デジタル署名] タブを開き”GRASS VALLEY K.K.”のデジタル署名があることを確認します。
- 3) [全般] タブを開き [許可する] をチェックします。
- 4) [適用] をクリックし、続けて [OK] をクリックします。
- 5) もう一度インストーラーを起動します。

フローティングライセンスを使用する場合

EDIUS Floating License

Chorus Hub eco system

フローティングライセンスをお使いの場合、そのバージョンは EDIUS 11 と同じ(または上位)である必要があります。

仮想マシンでの使用について

EDIUS 11 Cloud

EDIUS をインストールした仮想マシンのイメージを使用して別の編集端末仮想マシンを作成した場合、その環境で以下の操作を行ってください。

- 1) コマンドプロンプトを “管理者として実行” を選択して実行します。
- 2) **C:\Program Files\Grass Valley\EDIUS Hub** を開きます。
- 3) **SelfCertificationInstaller.exe** を実行します。
- 4) OS を再起動します。

* AWS 等クラウド環境での仮想マシンでの使用は EDIUS Cloud のみがサポートしています。

必要動作環境とインストール手順

EDIUS 11 Client

必要動作環境

本バージョンの必要動作環境は以下の通りです。

CPU	AVX2をサポートする第5世代 Intel CPU 以降 または 同等の AMD CPU
メモリー	8GB 以上 (4K / 8K 編集には 16GB 以上)
ハードディスク	システム SSD または SATA/7,200 rpm 以上のハードドライブ。EDIUS のインストールに 6GB 以上の容量が必要 映像用 高速なドライブ上に設けた別パーティション システムとは別の高速ドライブの接続を推奨
グラフィックス	1GB 以上、4K / 8K 編集には 2GB 以上のビデオメモリーが必要。 1024x768 32-bit 以上に対応 Direct3D 9.0c 以降および PixelShader3.0 以降に対応
サウンド	WDM に準拠したサウンドデバイスが必要
光学ドライブ	Blu-ray や DVD を作成するには、別売のオーサリングオプションと対応したドライブが必要
インターネット環境	インストール、アップデート、ライセンス認証、および、ユーザー登録、サポートに必要
OS	Windows 10 64-bit version 21H2 以降 Windows 11 64-bit

*動作環境は予告なく変更する場合があります。

インストール手順

EDIUS のインストールは以下の手順で行います - [詳細](#)

1. eID の作成 (Broadcast, OEM 版をのぞく)
2. EDIUS のインストール
3. EDIUS の起動 - ライセンス認証と eID へのリンクを含む

IMPORTANT NOTE

eID の作成は手順#3 でも行えますが、手順#1 で行うことで、#3 で必要となる eID へのアクセスがあらかじめ確認することができるためこの手順を推奨します。

制限事項・アップグレードに関する注意事項

QuickTime ファイルの読み込みに関する制限

EDIUS 11 Client

Chorus Hub Ext. Render

EDIUS X 以降 (Mync Version 10.xx 以降を含む) では QuickTime for Windows のサポート (QuickTime Essentials のインストールによる対象ファイルの取り扱い) 終了に伴い、下記フォーマットのファイルは扱えません。

- 静止画: Flash Pix; Mac Pict; QuickTime Image
- 動画 (インポート・エクスポート): M4V および一部のコーデックの MOV ファイル
* MPEG-2, H.264/AVC, ProRes 等一般的なビデオコーデックの MOV ファイルはインポート、エクスポート共に可能です。
- 動画 (エクスポート): 3GP (MOV); 3G2 (MOV)
- 音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く); QuickTime Audio

IMPORTANT NOTE

上記ファイルを EDIUS で使用する場合は、サードパーティー製の変換ソフトウェアを使用してあらかじめ対応フォーマットに変換してください。当社では変換ソフトウェアは提供していません。

EDIUS 11 へのアップグレードに関する注意事項

旧バージョンの EDIUS からアップグレードする際は以下の点に注意してください。

1. 動作環境

お使いの PC が EDIUS 11 の [必要動作環境](#) を満たしていることを確認してください。

2. 異なるバージョンの同時インストール

EDIUS 11 では、異なるバージョンの EDIUS を同時にインストールすることはできません。別のバージョンがインストールされている場合は、EDIUS 11 インストーラーを実行する前にアンインストールしてください - [詳細](#)

3. ビデオハードウェア

- Storm 3G の RS-422 リモート機能は使用できません。
- テスト済みサードパーティー製ハードウェアの詳細は [こちら](#) をご覧ください。

4. サードパーティー製エフェクトプラグイン

EDIUS 11 は、旧バージョンの EDIUS 用のサードパーティー製エフェクトプラグインをサポートしていません。

5. 立体視編集モードの廃止

プロジェクト設定の立体視編集モードは廃止になりました。

6. 出力先が複数のエクスポーターの廃止

複数の出力先を持つ下記のエクスポーターは廃止になりました。

- AVCHD 3D
- AVCHD 3D Writer
- AVCHD (Dual Card 3D) Writer
- MPEG Elementary Stream

7. プロジェクトファイルの互換性

- EDIUS 11 は、1 つ前のバージョンの EDIUS で作成されたプロジェクトファイルを読み込むことが可能です。ただし、サードパーティー製エフェクトやタイトルはインポートできない場合があります。このような場合にはダミーエフェクトが適用されます。

- 旧バージョンの EDIUS は、EDIUS 11 で作成されたプロジェクト ファイルの読み込みをサポートしていません。
- 以前のバージョンの EDIUS で作成された立体視編集プロジェクトを EDIUS 11 で開くと L 側相当のクリップのみが読み込まれます。

8. Blu-ray disc / DVD 書き込み機能

Blu-ray disc / DVD の書き込みは別売のオプションライセンスが必要です (EDIUS ターンキーにはこの機能が標準で含まれます)。

9. アップグレード・ジャンプアップグレード版の使用

- 1) 購入したライセンスがアップグレードまたはジャンプアップグレードの場合、EDIUS 11 と旧バージョンの両方を認証する必要があります。ライセンス認証が完了した後は、旧バージョンのライセンスを認証解除しないでください。GV License Manager は、「アップグレード」または「ジャンプ アップグレード」と旧バージョンのライセンスの両方を検証します。旧バージョンのライセンスを認証解除すると、「無効なライセンス」と表示され EDIUS が起動しなくなります – [詳細](#)
- 2) 旧バージョンの未使用のライセンスコピーを他の PC で使用することはできません。
- 3) アップグレードまたはジャンプアップグレード版と旧バージョンの EDIUS は両方とも同じ eID にリンクされている必要があります。各 EDIUS ライセンスを異なる eID にリンクすることはできません。現在の eID を使用しなくなった場合 (新しい eID を作成して使用したい場合など) は以下の情報を添えて当社テクニカルサポートにお問い合わせください。
 1. 現在使用中の eID
 2. これから使用したい eID
 3. #1 にリンクしている EDIUS シリアルナンバー – 旧バージョンとアップグレード(またはジャンプアップグレード) の両方

NOTE: #3 は Broadcast エディションおよび OEM ライセンスには適用されません。

10. インターネット接続

「Pro」および「Workgroup」では、ライセンスと eID (EDIUS ID) を定期的にオンラインで検証するためにインターネット接続が必要です。詳細については、[こちら](#)を参照してください。

11. Mync Storyboard 機能

EDIUS 11 付属の Mync には Storyboard 機能がありません。当該機能を使用したい場合は、EDIUS 11 インストール時に旧バージョンの Mync をアンインストールするオプションを無効にしてください。

外部レンダリングで処理できるジョブ

Chorus Hub Ext. Render

Chorus Hub システムに外部レンダリング端末が接続されている場合、この端末で処理できるのはファイルエクスポートジョブのみになります。以下のジョブは編集端末でのみ処理されます。

1. EDIUS Bin でのファイル変換
2. タイムラインの部分レンダリング – [レンダリング] メニュー
3. タイムラインに置いたクリップのレンダリング – [レンダリング] メニュー
4. ウェーブフォームキャッシュの作成
5. EDIUS プロキシの作成

ライセンスの問題に関するヒント

ライセンス認証・認証解除手順

EDIUS の使用環境 (オンライン・オフライン) によって必要な手順が異なります。詳細は以下のリンクを使用して参照してください。

オンライン環境	ライセンス認証	EDIUS 初回起動時
		手動認証・オプションライセンスの追加
オフライン環境	ライセンス認証解除	
	ライセンス認証	
	ライセンス認証解除	

オンライン環境: EDIUS クライアント PC (以後、編集端末) がインターネットに接続されている環境
 オフライン環境: 編集端末がインターネットに接続できない環境

Pro エディションのオフライン使用

EDIUS 11 Client

「Pro」および「Workgroup」エディション (いずれも OEM 版をのぞく) では、EDIUS の初回起動時に eID へのリンクも必要です。これを行うには編集端末をインターネットに接続してください。オフラインで eID にリンクすることはできません。編集端末をインターネットに接続後、ライセンスの認証と eID ログインの両方を継続的に行うことをお勧めします。

EDIUS の初回起動ができたことを確認したら、編集端末をインターネットから切断します。次回より EDIUS はオフラインで使用できます。

オフラインの使用期間は最長 30 日間で、オフライン使用を開始して 15 日経過するとインターネットへの接続を促すメッセージが表示されます。15 日以内に以下の操作を行ってください。

- 1) EDIUS を終了します。
- 2) 編集端末をインターネットへ接続します。
- 3) EDIUS を起動します。

EDIUS が起動できた場合は、その日から 30 日間オフライン使用ができます。メッセージ表示後、15 日以内に上記操作を行わなかった場合は認証しているライセンスが編集端末上で無効になります。

本事項は以下の製品が対象になります (いずれもノードロックライセンスが対象。フローティングライセンスは対象外)

- OEM 版を除く EDIUS 11 Pro
- OEM 版を除く EDIUS 11 Workgroup

ノードロックライセンスについて

EDIUS クライアント PC (以後、編集端末) 上で認証するライセンスです。ライセンスは編集端末上で動作する GV License Manager のライセンスリストに登録されます。

Broadcast エディション・OEM 版のオフライン使用

EDIUS 11 Client

Broadcast エディション・OEM 版にオフライン使用の期間制限はありません。また eID とのリンクはできません。EDIUS インストール後の初回起動時やライセンス認証解除、再認証を行った後等の起動で eID のログイン画面は表示されません。本事項は以下の製品が対象になります。

- EDIUS 11 Pro OEM 版
- EDIUS 11 Broadcast (ターンキープリインストール)

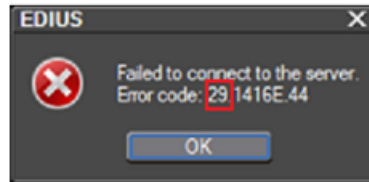
“ライセンスが正しくありません” エラーが表示される

以下の原因が考えられます – [詳細](#)

1. 入力されたシリアルナンバーの形式 (数字 6 桁 -(ハイフン) 英数字 16 桁)が間違っている。
2. 入力された番号、もしくはアルファベットが間違っている。
3. シリアルナンバーを全角文字で入力している (半角文字で入力が必要)。

ライセンス認証/解除時にエラーが発生する

表示されたエラーダイアログにて、赤字で囲まれたエラーコードを確認します。



エラーコードによって原因と必要な対処は異なります – [詳細](#)

eID (EDIUS ID)へログインできない

EDIUS 起動時に eID ログインに失敗するとエラーメッセージが表示されます。表示されるメッセージによって原因と必要な対処は異なります – [詳細](#)

この問題が発生した場合、Microsoft Edge で eID Web サイトにアクセスできるかどうかを確認することを推奨します – [詳細](#)

インターネットプロパティの設定

インターネットのプロパティで「TLS 1.2 を使用する」オプションが有効になっていることを確認することを推奨します。

EDIUS の初回起動前に、このオプションが有効になっていることを確認してください – [詳細](#)

オフラインでの認証・認証解除を行う場合は、インターネットに接続されている Windows PC でこのオプションが有効であることを確認してください。

ライセンスサーバーと eID Web サイトにアクセスできることを確認する

ライセンスに関する問題が発生した場合は、編集端末上でライセンス サーバーと eID Web サイトにアクセスできることを確認してください。:

確認操作	正しい結果	確認後の操作
Web ブラウザーのアドレスバーに https://activation1.grassvalley.com を入力する	Flexera ポータルログイン画面 が表示される	Web ブラウザを閉じる
Web ブラウザーのアドレスバーに https://ediusid1.grassvalley.com を入力する	eID ログイン画面が表示される	

この確認には Microsoft Edge の互換モードを使用してください – [詳細](#)